

## ■北海学園大が創部50周年式典

北海学園大アメリカンフットボール部創部50周年記念式典が8月11日、札幌市中央区のホテル札幌ガーデンパレスで開かれ、OBら約130人が半世紀の節目を祝った。

北海学園大アメフト部は1973年（昭和48年）、札幌大に続いて道内で2校目の大学チームとして創部。北海道学生選手権では1979年から81年の3連覇を含む8回の優勝を数え、79、80年には関東大学選手権の予選にも出場した。日本が優勝した99年の第1回W杯で日本代表を務めた金子英夫などOB多数が国内トップリーグのXリーグで活躍する。

記念式典はOB会（吉田肇会長）が主催。当初は2023年に予定したが、新型コロナウイルス禍の影響で1年遅れの開催になった。この日はOB約80人と現役の学生約30人、来賓らが出席した。北海道学生アメリカンフットボール連盟の会長も務める森下宏美北海学園大学長らの祝辞に続き、吉田会長が「この50年間は事故や2部落ちなどいろいろあったが、みんなに支えられてここまで来た。次の50年も変化していかないといけない」とあいさつし、祝杯を挙げた。

式典では歴代の監督やチームドクターらに感謝状が贈られ、「北海道からXリーグへ」をテーマにXリーグ所属のOBによるパネルディスカッションも行われた。最後に参加者全員で北海学園大の学生歌を合唱して、次の半世紀のさらなる飛躍を誓った。



【写真】祝杯を挙げる吉田肇OB会長